

大幅な工期短縮を可能にします

型枠工事、鉄筋溶接工事不要で、
屋内床の排水溝や配線・配管ピットの形成を簡略化します

浴室や厨房などの建物内に設けられる排水用のピット、病院のMRI室・CT室・X線室などの床に設けられる配線用のケーブルピットなどで、ピット(みぞ)の形成と同時に、ピットを覆う蓋やグレーチングを載せる受枠を設置する、無型枠の工法です。

特徴

- 左官工事のみで作業が完了、溶接工事・型枠工事が不要です。
- 受枠のレベル調整はアンカー部のボルトで容易に行えます。
- 受枠の設置時に溶接が不要です。
- 木製の型枠設置が不要の工法で、脱型も必要ありません。
- 木製型枠の廃棄が無くなり、環境負荷の低減になります。
- ピット内の仕上げは、底部のみです。側壁部は仕上げや補修が不要です。



施工中

施工完了後

〈無型枠工法〉



〈従来工法〉



施工手順



①受枠設置・レベル調整
受枠アンカーに取付けたボルトを回してレベル調整します。



②ボード取付・モルタル固定
受枠のクリップにボードを取り付けます。ピット内底面もモルタルで仕上げしておきます。



③コンクリート打設
受枠に養生カバー・幅決め材を取り付けて、コンクリートを打設します。



④ピット内防水仕上げ
排水ピットの場合、ピット内に防水塗装を施します。

繊維強化セメントボードについて

JIS A 5430繊維強化セメント板に適合した材料です

厚さ約6mmのボードで、コンクリート打設に耐える強度を有します。また、軽量なため工事現場での取り扱いも容易で、コンクリート用丸ノコ(ダイヤモンドカッター)での切断が可能です。

繊維強化セメントボードは、ダイセルミライズ株式会社の「セル・スリムステップボード」(SSB)を使用しております。

表面



表面は平滑で
きれいな仕上加工

裏面



裏面はコンクリートと
一体化する特殊加工

配線ピット 形成ユニット



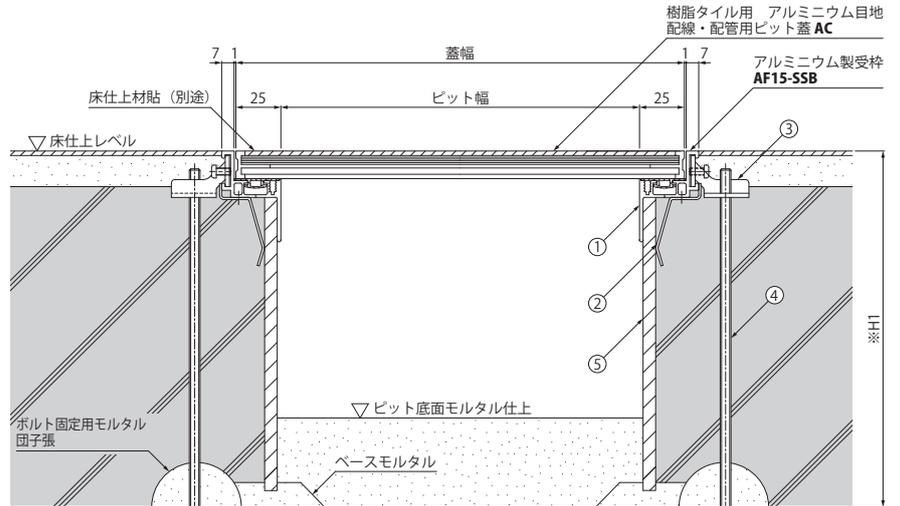
樹脂タイル用 アルミニウム目地
配線・配管ピット蓋
AC

アルミニウム製 セメントボード付受枠
AF15-SSB

標準設定ピット幅：
150・200・250・300・350・400・450

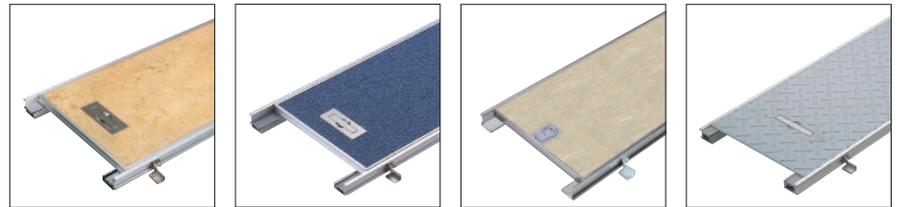


QRコードをご利用ください。
製品詳細をご覧ください。



- ボルト固定用モルタル、ベースモルタルには、高強度・速乾樹脂モルタルをご使用ください。(推奨品：ダイセルミライズ株式会社「セルモル70」)
- ピット幅および床仕上レベルまでの深さ寸法(※H1寸法)をご指示ください。

配線ピット蓋バリエーション



樹脂タイル用

カーペット用

タイル接着剤貼用

縞鋼板

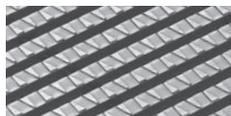
排水ピット 形成ユニット



ステンレス製グレーチング
縦目・細目ノンスリップタイプ
DQ-W-A-15

ステンレス製 セメントボード付受枠
SF15-SSB

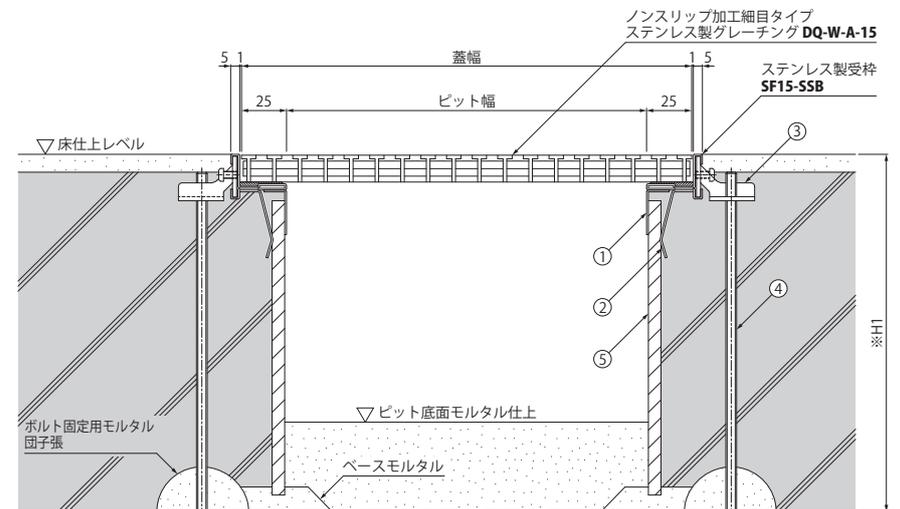
標準設定ピット幅：
100・150・200・250・300



ノンスリップ形状



QRコードをご利用ください。
製品詳細をご覧ください。



- ボルト固定用モルタル、ベースモルタルには、高強度・速乾樹脂モルタルをご使用ください。(推奨品：ダイセルミライズ株式会社「セルモル70」)
- ピット幅および床仕上げレベルまでの深さ寸法(※H1寸法)をご指示ください。
- ピット内は防水塗装を施してください。

排水ピット蓋バリエーション



パンチングプレート

ステンレス製グレーチング

铸铁製蓋